Panasonic®

取扱説明書　準備と設定ガイド

（CF-S9シリーズのイラストです。）

パーソナルコンピューター

品番 CF-S9/CF-N9/CF-F9シリーズ

（Windows 7/Windows XP）

初めにお読みください

本書は、お買い上げ後、初めてWindowsの操作を始めるまでの手順や修理を依頼する際のアフターサービス、仕様などについて説明します。
また、モデルによって異なる内容についても説明しています。
本書および『取扱説明書 基本ガイド』をよくお読みいただき、大切に保管してください。

もくじ

表記について

- は画面で見るマニュアルのマークです。
- この説明書は、CF-S9シリーズ、CF-N9シリーズ、CF-F9シリーズ共用です。共通部分のイラストはCF-S9シリーズを使用しています。共通でない部分は、対象品番を表示しています。
- 本書では、「Windows® 7 Professional 32ビット 正規版（日本語版）」および「Windows® 7 Professional 64 ビット 正規版（日本語版）」を「Windows」または「Windows 7」と表記し、「Microsoft® Windows® XP Professional Service Pack 3 正規版」を「Windows」または「Windows XP」と表記します。

1 付属品の確認

付属品が足りなかったり、購入したものと異なったりした場合は、ご相談窓口にご連絡ください（➡23ページ）。

	バッテリーパック	ACアダプター	その他
CF-S9シリーズ	品番：CF-VZSU61U	品番：CF-AA6372B	•電源コード …………………… 1本 （付属の電源コードは、CF-AA6372B/CF-AA6502A以外の製品などに転用しないでください。） •保証書 ……………………… 1枚 •取扱説明書 - 準備と設定ガイド（本書） …… 1冊 - 基本ガイド ………………… 1冊 •修理依頼表 ………………… 1枚 •リカバリーディスク（プロダクトリカバリー DVD-ROM Windows® 7 Professional）……………… 1枚 CF-S9/CF-N9シリーズ（モデム搭載モデルのみ） •コア ………………………… 1個 （使用方法は『取扱説明書 基本ガイド』の「使用上のお願い」をご覧ください。） ワイヤレスWAN搭載モデルのみ •封筒 ………………………… 1枚 •NTT ドコモ FOMAサービス契約 本人確認書類送付用　送付書 …… 1枚 •取扱説明書 ワイヤレスWAN 接続ガイド …………………… 1枚 （FOMAカードは付属していません。回線の申し込みが完了すると、NTT ドコモからFOMAカードが届きます。）
CF-N9シリーズ	標準モデル※1 品番：CF-VZSU61U 軽量モデル※1 品番：CF-VZSU64U		
CF-F9シリーズ	品番：CF-VZSU56AJS	品番：CF-AA6502A	

※1 CF-N9シリーズには付属のバッテリーパックの違いにより、標準モデルと軽量モデルの2種類があります。お持ちの機種にどちらのバッテリーパックが付属しているか確認するには、「仕様」をご覧ください。

• 『取扱説明書 無線LAN接続ガイド』および『取扱説明書 Windows® 7入門ガイド』は付属しておりません。Windows 7用の各種説明書は、下記サポートページからダウンロードすることもできます。
http://askpc.panasonic.co.jp/s/download/manual.html

本機の包装袋のシールをはがす前に、必ず『取扱説明書 基本ガイド』の「ソフトウェア使用許諾書」をご確認ください。

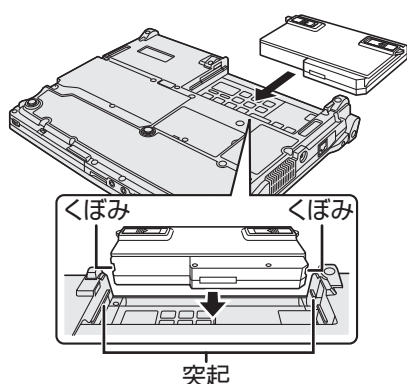
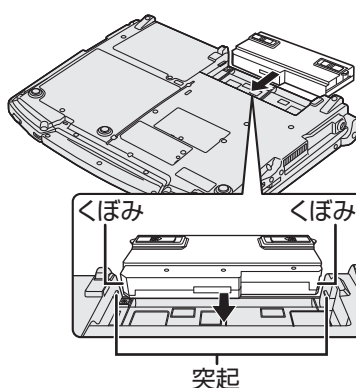
2 バッテリーパックを取り付ける

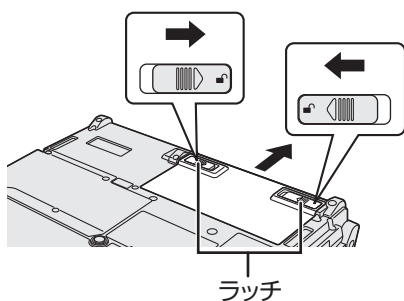
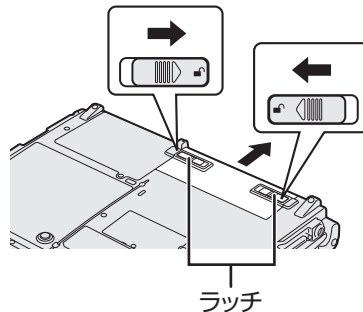
重 要

- 左右のラッチが正しくロックされていない状態で本機を持ち運ぶと、バッテリーパックが外れることがあります。
- バッテリーパックや本機のコネクター部分に触れないでください。
  汚れ、損傷などで接触が悪くなると、充電が正しく行われなかったり、本機が正しく動作しなかったりする場合があります。

本体を裏返し、バッテリーパックを矢印の方向にスライドして取り付ける。

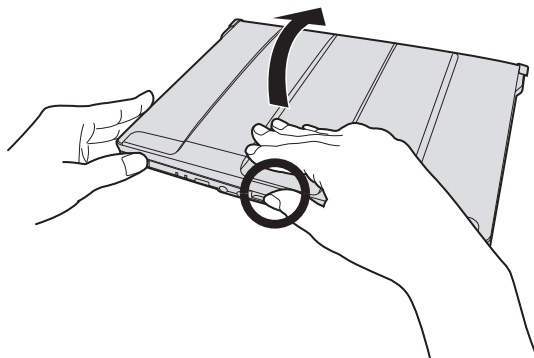
バッテリーパックの左右のくぼみとパソコン本体の突起が合うように挿入してください。

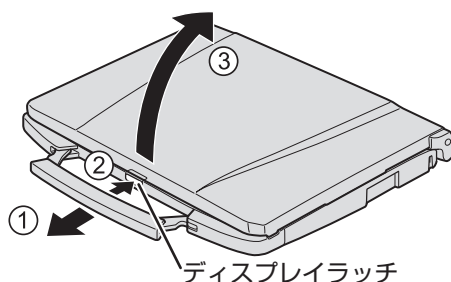
CF-S9/CF-N9シリーズ

CF-F9シリーズ

- **バッテリーパックの取り外し方**
  左右のラッチをロック解除 🔓 の方向にスライドした状態で、本体と平行にバッテリーパックを押し出す。

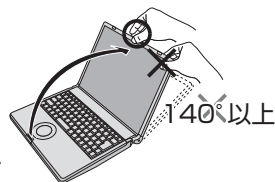
CF-S9/CF-N9シリーズ

CF-F9シリーズ

3 電源を入れる

1 ディスプレイを開く

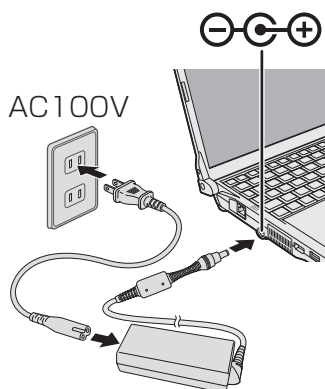
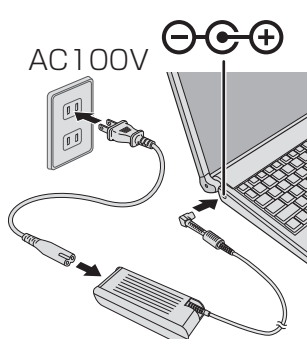
CF-S9/CF-N9シリーズ

パソコンの側面に手を添え、○印の部分を持ってディスプレイを開く。

CF-F9シリーズ

①ハンドルを手前に引く。
②ディスプレイラッチを押しながら、③ディスプレイを開く。
ディスプレイを開いた後は、ハンドルを収納してください。

重 要

- ディスプレイを140°以上開けたり、必要以上の力を加えたりしないでください。
- ディスプレイを開閉する際は、右図の○印の部分をお持ちください。液晶部分の端を持って開閉すると、液晶が破損する場合があります。
- ディスプレイを開くときにパソコンが浮く場合は、側面などに手を添えて開いてください。

2 ACアダプターを接続する

ACアダプターを接続すると、自動的にバッテリーの充電が始まります。

CF-S9/CF-N9シリーズ

CF-F9シリーズ

重要

●本書で説明しているWindowsのセットアップが完了するまで、ACアダプターは抜かないでください。
●バッテリーパックとACアダプター以外の周辺機器は接続しないでください。

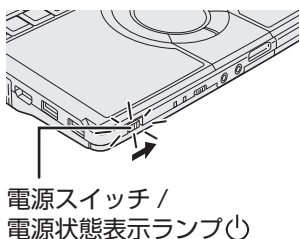
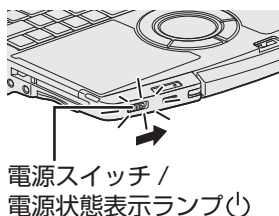
3 電源を入れる

電源スイッチ ⏻ をスライドし、電源状態表示ランプが点灯したら手を離します。
●電源スイッチを4 秒以上スライドさせたり、連続してスライドさせたりしないでください。

CF-S9/CF-N9シリーズ

電源スイッチ /
電源状態表示ランプ⏻

CF-F9シリーズ

電源スイッチ /
電源状態表示ランプ⏻

重要

< Windows 7をセットアップする場合>
●電源を入れた後、Windowsのセットアップ画面が表示されるまでの間、画面が真っ黒になったり、同じ画面がしばらく表示されたりしますが、故障ではありません。そのままお待ちください。

4 Windowsをセットアップする 所要時間：約20分

セットアップの前に

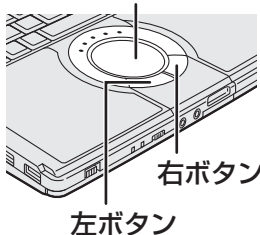
Windowsを使用できるようになるまで 、必ずACアダプターを接続した状態にしておいてください。

- Windowsのセットアップが完了するまで、セットアップユーティリティの設定を変更しないでください。セットアップが正しく動作しない場合があります。
- 本機では、ハードディスクドライブの管理情報などがハードディスク内に定期的に記録されます。記録されるデータ量は、1回あたり最大1024バイトです。
  これらの情報は、万が一ハードディスクが故障したときの原因を推定するためにのみ使用するもので、本情報をネットワーク経由で外部に発信したり、目的以外に使用したりすることはありません。
  この機能を無効にするには、Windowsのセットアップが終わった後に、PC情報ビューアーの[ハードディスク使用状況]の[管理情報の履歴を自動的に記録する機能を無効にする]のチェックボックスにチェックマークを付けて[OK]をクリックしてください。
  ただし、無効にするとPC情報ポップアップのハードディスクの使い方に関するお知らせ機能も無効になります。
  詳しくは、Windowsのセットアップが終わった後に、『操作マニュアル』「（レッツノート活用）」の「パナソニックからの必要な情報を確認する」および『困ったときのQ&A』「サポート情報 / 使用状況を調べる」の「本機の使用状態を確認したい」をご覧ください。

ホイールパッドの基本操作

マウスと同じように、ポインターを動かしたり機能を選択したりします。

Windowsのセットアップ時、ポインターの移動やボタンなどの選択（クリック）には、ホイールパッドの操作面と左ボタンを使います。

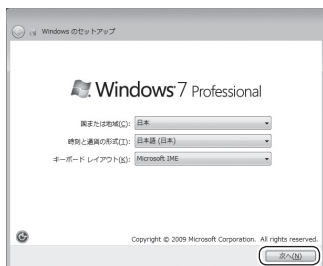
操作面（ホイールパッド）

- 操作面にものを置いたり、つめなど先のとがったものや硬いもの、ペンのような跡の残るもので操作したりしないでください。
- 油などでホイールパッドを汚さないでください。ポインターが正常に動かなくなります。

機能	操作
ポインターを動かす	指先を操作面で動かす。
タップ／クリック／右クリック	タップ または クリック　右クリック
ダブルタップ／ダブルクリック	ダブルタップ または ダブルクリック
ドラッグ	1回タップしてから素早く指先で操作面をこする。 または ボタンを押しながら指を移動させる。
縦／横スクロール	下方向／右方向 または 上方向／左方向 ホイールパッドの端から円を描くようになぞる。 横スクロールは、ご使用前に初期設定が必要です。 ➡ 『操作マニュアル』「（ホイールパッド）」

Windows 7のセットアップ

重 要

電源を入れた後、Windowsのセットアップ画面が表示されるまでの間、画面が真っ黒になったり、同じ画面がしばらく表示されたりしますが、故障ではありません。そのままお待ちください。

1 設定を変更せずに[次へ]をクリックする。

2 ユーザー名をキーボードで入力し、[次へ]をクリックする。

- ユーザー名は自由に入力してください。ただし、@、CON、PRN、AUX、CLOCK$、NUL、COM1 ～ COM9、LPT1 ～ LPT9は使用できません。
  特に「@」を含んだユーザー名を設定すると、パスワードを設定していなくてもログオン画面でパスワードの入力が求められます。空白でログオンしようとしても「ユーザー名またはパスワードが正しくありません」と表示され、ログオンできなくなります。ログオンできない場合は、Windowsの再インストールが必要になります。再インストールの方法については、付属の『取扱説明書 基本ガイド』をご覧ください。
- コンピューター名は、ネットワークを使用して複数のパソコンと接続する場合に本機を識別するための名前です。ユーザー名を入力すると、コンピューター名にも「ユーザー名-PC」が自動的に入力されます。必要に応じて変更してください。ネットワークに接続しない場合は、画面に表示された名前を変更する必要はありません。
- この画面の設定は後で変更可能です。

3 パスワードとパスワードのヒントをキーボードで入力し、[次へ]をクリックする。

- パスワードに使える文字は、半角の英数字と記号です。英字の大文字と小文字は区別されます。
- この画面の設定は後で変更可能です。

メ モ

- Caps Lockがロックされていたり、NumLkを押してテンキーモードが有効になっていたりすると、設定したいパスワードと異なるパスワードが入力/設定されてしまうおそれがあります。
- 設定したパスワードは必ず覚えておいてください。パスワードを忘れるとWindowsにログオンできなくなります。

4 ライセンス条項をよく読む。

5 [ライセンス条項に同意します（Windowsを使用するには同意が必要）]と[ライセンス条項に同意します（コンピューターを使用するには同意が必要）]をクリックしてチェックマークを付け、[次へ]をクリックする。

6 [推奨設定を使用します]をクリックする。

Windowsの自動更新が[有効]になり、インターネット接続時にWindowsの更新プログラムが自動的にインストールされます。[重要な更新プログラムのみインストールします]または[後で確認します]を選択する場合は、[それぞれのオプションについての詳細情報を表示します]をクリックし、内容をよくお読みください。

7 タイムゾーンと日付を設定し、[次へ]をクリックする。

- 日付
  カレンダー上部の◀ ▶をクリックして年月を選び、日をクリックします。
- 時刻
  時間、分、秒をクリックした後、数字を直接入力するか、時刻の右側の⬍をクリックします。

8 「ワイヤレスネットワークへの接続」画面が表示された場合は、[スキップ]をクリックする。

「ワイヤレスネットワークへの接続」画面は表示されない場合があります。
ワイヤレスネットワークの設定は、Windowsのセットアップ完了後に行うことができます。

4 Windowsをセットアップする

「ようこそ」のメッセージが表示された後に「--初期設定を行っています。--」の画面が表示され、各種設定が行われた後、Windowsが起動します。

「設定が完了すると自動的に再起動しますので、そのままお待ちください」というメッセージが表示された場合は、各種設定が行われた後、Windowsが自動的に再起動します。そのままお待ちください。この間、ACアダプターを抜いたり電源を切ったりしないでください。

9 ログオン画面が表示された場合は、手順3で設定したパスワードを入力してをクリックする。

パスワードを設定していない場合やモデルによってはログオン画面が表示されない場合があります。

メモ

CD/DVDドライブ搭載モデルの場合

- 工場出荷時はCD/DVDドライブの電源がオフに設定されているため、[コンピューター]などでCD/DVDドライブが表示されません。ドライブの電源をオンにすると、表示されるようになります。
  また、オンにしたとき、通知領域に「新しいハードウェアが見つかりました」と表示される場合があります。

Windows 7の設定を変更する

Windowsのセットアップ時にパスワードを設定し忘れた場合や、自動更新の設定を変更したい場合は、セットアップ完了後、次の手順で変更できます。

●パスワードを設定する

パスワードの設定方法については、『操作マニュアル』「(セキュリティ)」の「ユーザーアカウント/Windowsパスワードを設定する」をご覧ください。

●自動更新を設定する

「Windows 7のセットアップ」の手順6(➡7ページ)で[後で確認します]を選択した場合などに行ってください。

自動更新を「有効」にしておくと、インターネット接続時にWindowsの重要な更新プログラム(セキュリティの更新など)が提供されていないか定期的に確認され、自動的にインストールされます。

1 (スタート) - [コントロールパネル]をクリックし、[システムとセキュリティ] - [アクションセンター]をクリックする。

2 [Windows Update]の[設定の変更]をクリックする。

[自動更新]がすでに「有効」になっている場合は、[Windows Update]の項目は表示されません。

3 [自動的に更新プログラムをインストールします]をクリックする。

「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は[はい]をクリックしてください。

手順2の画面に戻ります。

[Windows Update]の項目が表示されていないことを確認してください。

4 をクリックし、表示しているウィンドウをすべて閉じる。

自動更新の設定はこれで完了です。

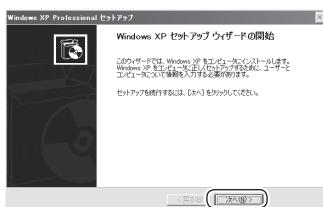
メモ

- 自動更新が「有効」になっているときに設定を変更するには、(スタート)-[コントロールパネル]-[システムとセキュリティ]-[自動更新の有効化または無効化]をクリックしてください。

Windows XPのセットアップ

重 要

- セットアップ中、カーソルが ⌛ のまま、次の画面に移るまでしばらくかかることがあります。
  キーボードやホイールパッドなどを操作せずにそのままお待ちください。
  画面に「応答なし」と表示されたり、画面の一部が白く表示されたりする場合も、次の画面が表示されるまでしばらくお待ちください。

1 [次へ]をクリックする。

2 使用許諾契約をよく読み、[同意します]をクリックして、[次へ]をクリックする。

[同意しません]をクリックした場合、Windowsはお使いいただけません。

3 正しい地域が選択されていることを確認し、[次へ]をクリックする。

お買い上げ時は、日本に設定されています。

4 名前を入力し、[次へ]をクリックする。

組織名は入力しなくてもかまいません。

5 「コンピュータ名」と「Administratorのパスワード」をキーボードで入力し、[次へ]をクリックする。

- 「コンピュータ名」は、ネットワークを使用して複数のパソコンと接続する場合に、本機を識別するための名前です。ネットワークに接続しない場合は、変更する必要はありません。
- パスワードは任意の文字列を入力してください。指定の文字列はありません。
  パスワードに使える文字は、半角の英数字と記号です。英字の大文字と小文字は区別されます。

メ モ

- Caps Lock がロックされていたり、NumLk を押してテンキーモードが有効になっていたりすると、設定したいパスワードと異なるパスワードが入力／設定されてしまうおそれがあります。
- 設定したパスワードは、必ず覚えておいてください。Windowsにログオンできなくなります。

パスワードを設定せずに次へ進んだ場合：
Windowsのセットアップ後に[コントロールパネル]でパスワードを設定できます。
セットアップ後にパスワードを設定する場合は、『操作マニュアル』「（セキュリティ）」の「Windowsのパスワードを設定する」の「Windowsの無断使用を防ぐ」をご覧ください。

6 ▼や ▲、▼をクリックして、正しい日付と時刻、タイムゾーンを設定し、[次へ]をクリックする。

7 パソコンが再起動するまで待つ。

重 要

- 手順**6**で[次へ]をクリックした後、2分～3分程度「日付と時刻の設定」画面が表示されたままになる場合があります。キーボードやホイールパッドなどを操作せずにそのままお待ちください。
  画面に「応答なし」と表示されたり、画面の一部が白く表示されたりする場合も、次の画面が表示されるまでしばらくお待ちください。
- 次の画面が表示された場合、[OK]をクリックし、パソコンが自動的に再起動するまでしばらくお待ちください。

  この画面については、マイクロソフト社の下記サポートページもご覧ください。
  http://support.microsoft.com/kb/835362/ja
- 各種設定が自動的に行われた後、パソコンが自動的に再起動します。

8 手順5で設定したパスワードを入力して➡をクリックする。
- パスワード入力時に文字入力の設定がキャップスロックやテンキーモードになっていないことを確認してください。
- 「初期設定を行っています」という画面が表示された場合は、画面が消えるまでキーボードやホイールパッドなどを操作せずにそのままお待ちください。

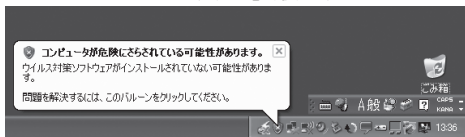
9 [スタート]-[コントロールパネル]をクリックし、[セキュリティセンター]をクリックする。
Windowsのセットアップ直後は、[スタート]がクリックされた状態([スタート]の上に[すべてのプログラム]などのメニューが 表示された状態)になっている場合があります。

10 [自動更新を有効にする]をクリックする。
自動更新を有効にすると、インターネット接続時にWindowsの重要な更新プログラム(セキュリティの更新など)が提供されていないか定期的に確認され、自動的にインストールされます。

11 ☒をクリックし、表示しているウィンドウをすべて閉じる。

これでWindowsのセットアップは完了です。引き続き、ユーザーアカウントを作成(➡右記)してください。

メモ

● 以下のメッセージは、Windowsの[セキュリティセンター]機能が表示しているメッセージで故障やエラーのメッセージではありません。そのまま、次の手順に進んでください。

詳しくは、『困ったときのQ&A』「タスクトレイ」をご覧ください。

CD/DVDドライブ搭載モデルの場合

● 工場出荷時はCD/DVDドライブの電源がオフに設定されているため、[マイ コンピュータ]などでCD/DVDドライブが表示されません。ドライブの電源をオンにすると、表示されるようになります。
また、オンにしたとき、タスクトレイに「新しいハードウェアが見つかりました」と表示される場合があります。

Windows XPのユーザーアカウントを作成する

メールの設定やアプリケーションソフトのインストールなどの各種操作を行ってからユーザーアカウントを作成すると、それまでのメールの履歴や設定内容が使用できなくなります。
Windowsのセットアップ完了後、以下の手順をご覧になり、すぐにユーザーアカウントを作成してください。

1 [スタート]-[コントロールパネル]をクリックし、[ユーザーアカウント]をクリックする。

2 [新しいアカウントの作成]をクリックする。

3 アカウント(本機をお使いになる方の名前など)を入力し、[次へ]をクリックする。
CON、PRN、AUX、CLOCK$、NUL、COM1 ～ COM9、LPT1 ～ LPT9はアカウントの名前に使用できません。

4 [アカウントの作成]をクリックする。

5 手順3で入力したアカウントをクリックする。

6 [パスワードを作成する]をクリックし、画面に従ってパスワードをキーボードで入力する。
パスワードに使える文字は、半角の英数字と記号です。英字の大文字と小文字は区別されます。
ここで設定したパスワードは必ず覚えておいてください。パスワードを忘れるとWindows が使用できなくなります。

7 パスワードを忘れたときのために、自分だけにわかる、パスワードを思い出すためのヒントを入力し、[パスワードの作成]をクリックする。

8 [スタート]-[終了オプション]-[再起動]をクリックし、本機を再起動する。

9 手順3で入力したアカウントのアイコンをクリックし、手順6で設定したパスワードを入力する。

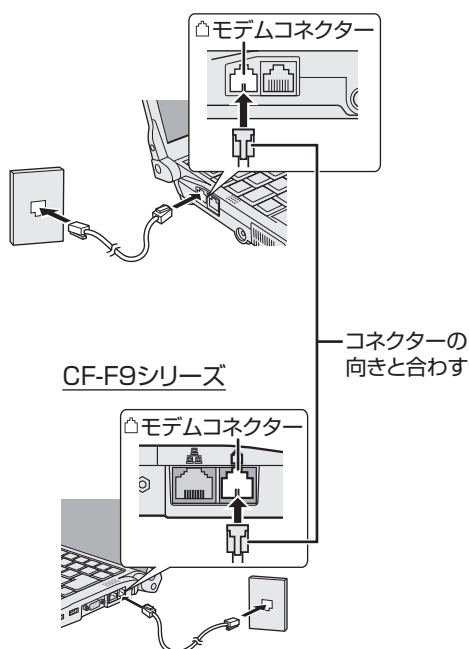
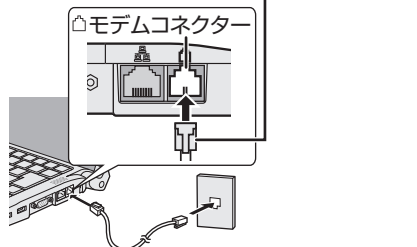
10 ➡をクリックする。

モデルごとのお知らせ

● **リカバリーディスク作成ユーティリティについて**
本機には、リカバリーディスク（プロダクトリカバリー DVD-ROM）が付属していますので、リカバリーディスクを作成することはできません。
リカバリーディスク作成ユーティリティはインストールされていません。

● **セットアップユーティリティについて**
本機のセットアップユーティリティには、以下の機能が追加されています。
- 累積使用時間の表示：「情報」メニューに10時間単位で表示されます。

モデム搭載モデルの場合

● **下図の位置にモデムコネクターが搭載されており、モジュラーケーブル（市販品）を接続することができます。**
内蔵モデムの使い方については、『内蔵モデムの使い方』をご覧ください。
（スタート）-[すべてのプログラム]-[Panasonic]-[オンラインマニュアル]-[内蔵モデムの使い方]をクリックすると表示されます。

● **セットアップユーティリティの「詳細」メニューおよびPC-Diagnosticユーティリティ（ハードウェアを診断するアプリケーションソフト）に[モデム]が表示されます。**
- セットアップユーティリティの「詳細」メニュー：内蔵モデムの機能を使用する（有効）/使用しない（無効）を設定することができます。
- PC-Diagnosticユーティリティ：内蔵モデムが正しく動作しない場合に診断することができます。

DVD-ROMドライブ搭載モデルの場合

『取扱説明書 基本ガイド』には、「CD/DVDにデータを書き込む」などが記載されていますが、本機ではCD/DVDにデータを書き込むことはできません。

ワイヤレスWAN搭載モデルの場合

● **本機に内蔵のワイヤレスWAN機能を使うには、事前にNTTドコモのFOMA® 回線契約が必要です。**
FOMA 回線契約時には、本人確認書類の送付が必要になりますので、本機に付属の封筒と送付書をご利用ください。
NTTドコモのFOMA 回線のお申し込みについては、付属の『取扱説明書 ワイヤレスWAN接続ガイド』および次のWebページをご覧ください。
http://www.hspc-docomo.net（2010年8月1日現在）

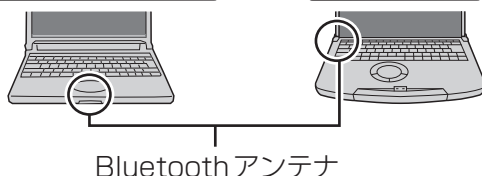
無線LANを搭載していないモデルの場合

● **『取扱説明書 基本ガイド』および『操作マニュアル』などに記載されている無線LAN機能をお使いいただくことはできません。**
また、無線LAN機能に関連する項目なども表示されません。（例：セットアップユーティリティの「詳細」メニューの[無線LAN]）

Bluetoothについて
（Bluetooth搭載モデルのみ）

Bluetoothが搭載されているかどうかは「仕様」で確認してください。

重 要

● Bluetoothアンテナを経由して通信が行われます。
アンテナ部を手でふさぐなど、電波の妨げになるようなことはしないでください。

メ モ

● 通信速度や通信距離は、他のデバイスの通信送受信や設置する環境などの周辺条件によって異なります。
● 電波の性質上、通信距離が長くなるにしたがって通信速度が低下する傾向があります。Bluetooth対応の機器どうしは近い距離で使用することをお勧めします。
● 電子レンジなどを使用中に、通信速度が低下する場合があります。

Bluetoothの電源を切り替える

Bluetoothを使用する前にBluetooth の電源を入れてください。Bluetoothの電源を切り替えるには、次の方法があります。
• 無線切り替えスイッチで切り替える。
• 無線切り替えユーティリティで切り替える。

詳しくは、『操作マニュアル』「（無線機能）」の「無線機能の電源を入れる/切る」をご覧ください。

メ モ

● 画面右下の通知領域の をクリックして（Bluetooth Manager）を右クリックし、[Bluetoothオフ]をクリックすると、Bluetoothの電源はオンのまま電波だけがオフになります。

重 要

● 次の手順で、セットアップユーティリティの「詳細」メニューの [Bluetooth] が[有効]に設定されていることを確認してください。[無効] に設定していると、Bluetoothの電源を入れることはできません（初期設定は [有効]）。
① 本機の電源を入れ、「Panasonic」起動画面が表示されている間にF2またはDelを押し、セットアップユーティリティを起動する。
② ←と→を使って「詳細」メニューに移動する。
[Bluetooth]が[無効]に設定されている場合は、↑と↓を使って[Bluetooth]を選び、Enterを押して[有効]を選び、Enterを押してください。
③ F10を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選び、Enterを押す。
● 本機を屋外でお使いになる場合は、無線切り替えユーティリティを使って、あらかじめIEEE802.11aまたは無線LAN機能を無効に設定してください。
無線LANのIEEE802.11a（5.2GHz/5.3GHz帯無線LAN/W52、W53）を使って屋外で通信を行うことは、電波法で禁止されています。
無線LAN機能およびIEEE802.11aを有効に設定していると、無線LANを使うつもりがない場合でも、IEEE802.11aを使って通信が行われる場合があります。
IEEE802.11aまたは無線LAN機能を無効に設定する方法
① 画面右下の通知領域の をクリックして またはをクリックする。
② [802.11a 無効]または[無線LAN オフ]をクリックする。

Bluetooth機器の登録、接続／切断

Bluetooth機器の登録方法や接続／切断の方法は、次の手順でBluetoothユーティリティユーザーズガイドをご覧ください。

(スタート) - [すべてのプログラム] - [Bluetooth] - [Bluetoothユーザーズガイド] をクリックする。[Bluetoothユーティリティを使ってみよう] - [操作の流れ]をクリックし、画面をスクロールして[次へ]をクリックすると、「基本設定」の説明を見ることができます。

- 新しい接続の追加やBluetoothの設定、オプション機能の設定は、画面右下の通知領域の をクリックして（Bluetooth Manager）を右クリックし、各メニューをクリックしてください。
- パソコンの電源を入れた後、「自動登録」の画面が表示された場合は、画面の指示に従ってください。

メモ

- スリープまたは休止状態から復帰したとき、「TosBtMngは動作を停止しました」とメッセージが表示され、Bluetooth機器との接続が切断される場合があります。この場合は[プログラムの終了]をクリックした後、 (スタート) - [すべてのプログラム] - [Bluetooth] - [Bluetooth設定]をクリックして「Bluetooth設定」画面で接続し直してください。

無線機能の電源状態を確認する

1 画面右下の通知領域の をクリックして または にポインターを合わせる。

無線LANやBluetoothなど、搭載されている無線機能の電源の状態、およびIEEE 802.11aの有効／無効が表示されます。

BluetoothのQ&A

Bluetoothが使えない	ユーザーの簡易切り替え機能を使って別のユーザーに切り替えると、Bluetoothが使えない場合があります。このような場合は、簡易切り替え機能を使わずに、すべてのユーザーをログオフした後、再度ログオンして操作してください。それでも正しく動作しない場合は、本機を再起動してください。
Bluetoothマウス使用後、ホイールパッドでポインターを操作できない	USBマウスヘルパーをインストールしている場合、Bluetoothマウスが使用圏外に離れている状態でもマウスとして認識されたままになることがあります。その場合は、ホイールパッドが無効のままになります。ホイールパッドをお使いになる場合は、USBマウスヘルパーをアンインストールしてください。

Bluetoothが正しく動作しない場合は、PC-Diagnosticユーティリティを使って、正常に動作しているかを診断することができます。操作方法は、『取扱説明書 基本ガイド』の「ハードウェアを診断する」をご覧ください。

別売り商品

品　　名	ご注文時の品番	対応機種（シリーズ）※1		
		CF-S9	CF-N9	CF-F9
ACアダプター（電源コード付き）	CF-AA6372B2S	◎	◎	−
	CF-AA6502AJS	−	−	◎
バッテリーパック	CF-VZSU61U（公称容量 12.4 Ah）	◎	◎	−
	CF-VZSU64U（軽量バッテリーパック：公称容量6.2 Ah）	○	◎	−
	CF-VZSU56AJS	−	−	◎
RAMモジュール	CF-BAC02GU（2 GB※2）	○	○	○
	CF-BAC04GU（4 GB※2）	○	○	○
外部 FDD（USB接続外付け3.5型3モード対応）（1.44 MB※3/1.2 MB※3/720 KB※4）※5	CF-VFDU03U	○	○	○
DVD MULTI ドライブ	LF-P968C	△※6	○	△※6

別売り商品の名称と品番は最新のカタログでご確認ください。仕様改善のため、予告なく変更することがあります。

※1 表中の記号は次のとおりです。
　◎：対応 (パソコン本体の付属品と同等品)
　○：対応
　△：対応 (一部制限事項あり)
　−：非対応

※2 1 MB =1,048,576バイト、1GB =1,073,741,824バイト

※3 1 MB =1,024,000バイト
　OS または一部のアプリケーションソフトでは、これよりも小さな数値でMB表示される場合があります。

※4 1 KB =1,024バイト

※5 1.2 MB と720 KB は読み書き可能／フォーマット不可

※6 CD/DVD ドライブ搭載モデルの場合、再インストールおよびハードディスクデータ消去ユーティリティは、外付けのCD/DVD ドライブでは行えません。

パナソニックグループのショッピングサイト「My Let's 倶楽部」でもお買い求めいただけるものもあります。詳しくは「My Let's 倶楽部」のWebページ（http://club.panasonic.jp/mall/mylets/open/）をご確認ください。

仕様 日本国内専用

● CF-S9 シリーズ本体仕様

品番		CF-S9LXGJDS	CF-S9LWGJDS	CF-S9LWEJDS	CF-S9LVEJDS
メインメモリー		標準2 GB※1 DDR3 SDRAM（最大6 GB※1）※2			
空きスロット数		1			
ビデオメモリー		最大763 MB※1、2 GBまたは4 GBのメモリーを増設した場合は最大1563 MB※1（メインメモリーと共用）※3			
ハードディスクドライブ※4		250 GB（Serial ATA） 上記容量のうち約12 GBをリカバリー領域、約300 MBをシステム領域として使用（ユーザー使用不可）			
CD/DVD ドライブ		DVD-ROM ドライブ内蔵		CF-S9LYFEDRと同じ （➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）	
連続データ転送速度※5※6	再生※7	DVD-RAM※8:最大5倍速（4.7GB※4）、DVD-R※9:最大8倍速、DVD-RW：最大8倍速、DVD-R DL：最大8倍速、DVD-ROM：最大8倍速、+R：最大8倍速、+R DL：最大8倍速、+RW：最大8倍速、High Speed +RW：最大8倍速、CD-ROM：最大24倍速、CD-R：最大24倍速、CD-RW：最大24 倍速、High-Speed CD-RW：最大24倍速、Ultra-Speed CD-RW：最大24倍速			
	記録	対応していません			
対応ディスク、および対応フォーマット※6	再生	DVD-ROM（1層、2層）、DVD-Video、DVD-R※9（1.4GB、2.8GB、4.7GB）※4、DVD-RW（Ver.1.1/1.2 1.4GB、2.8GB、4.7GB、9.4GB）※4、DVD-R DL（8.5GB）※4、DVD-RAM※8（1.4GB、2.8GB、4.7GB、9.4GB）※4、+R（4.7GB）※4、+R DL（8.5GB）※4、+RW（4.7GB）※4、High Speed +RW（4.7GB）※4、CD-Audio、CD-ROM（XA対応）、CD-R、Photo CD（マルチセッション対応）、Video CD、CD EXTRA、CD-RW、High-Speed CD-RW、Ultra-Speed CD-RW、CD-TEXT			
	記録	対応していません			
無線 LAN/WiMAX		インテル® Centrino® Advanced-N 6200 IEEE802.11a（W52/W53/W56）/b/g/n準拠※10 （➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」） （WiMAXは搭載されていません）			CF-S9LYFEDRと同じ （➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）
ワイヤレスWAN		搭載（➡付属の『取扱説明書 ワイヤレスWAN接続ガイド』）	搭載されていません		搭載（➡付属の『取扱説明書 ワイヤレスWAN接続ガイド』）
モデム※11		データ：56 kbps（V.90） FAX：14.4 kbps/ボイス非対応			
インターフェース		USBポート×3（USB2.0×3）※12、LANコネクター（RJ-45）※13、モデムコネクター（RJ-11）※11、外部ディスプレイコネクター（アナログRGB ミニDsub15ピン）、HDMI出力端子※14、マイク入力端子（ステレオミニジャックM3（プラグインパワー対応））※15、オーディオ出力端子（ステレオミニジャックM3）			
バッテリー駆動時間※16		• 付属のバッテリーパック装着時：約13時間（バッテリーのエコノミーモード（ECO）無効時） • 別売りの軽量バッテリーパック装着時：約6.5時間（バッテリーのエコノミーモード（ECO）無効時）	• 付属のバッテリーパック装着時：約15時間（バッテリーのエコノミーモード（ECO）無効時） • 別売りの軽量バッテリーパック装着時：約7.5時間（バッテリーのエコノミーモード（ECO）無効時）		• 付属のバッテリーパック装着時：約13時間（バッテリーのエコノミーモード（ECO）無効時） • 別売りの軽量バッテリーパック装着時：約6.5時間（バッテリーのエコノミーモード（ECO）無効時）
質量※17	パソコン本体	約1.36 kg（付属のバッテリーパック（約0.41 kg）装着時）	約1.33 kg（付属のバッテリーパック（約0.41 kg）装着時）		約1.36 kg（付属のバッテリーパック（約0.41 kg）装着時）

仕様

品番		CF-S9LXGJDS	CF-S9LWGJDS	CF-S9LWEJDS	CF-S9LVEJDS
OS※18	ベースOS	Windows® 7 Professional 32ビット正規版(日本語版)/Windows® 7 Professional 64ビット正規版(日本語版) (Windows XP Mode搭載)			
	インストールOS	Windows® 7 Professional 32ビット正規版(日本語版) (Windows XP Mode搭載)			
導入済みソフトウェア※18		Microsoft® Internet Explorer 8.0、ネットセレクター 2、無線切り替えユーティリティ、Infineon TPM Professional Package V3.6※19、Adobe Reader、バッテリー残量表示補正ユーティリティ、ホイールパッドユーティリティ、Hotkey設定、電源プラン拡張ユーティリティ、Microsoft® Windows® Media Player 12、Corel® WinDVD® 2010(OEM版)CPRM対応※20、プロジェクターヘルパー、オプティカルディスクドライブ文字変更ユーティリティ、PC情報ポップアップ、PC情報ビューアー、Aptioセットアップユーティリティ、PC-Diagnosticユーティリティ※21、ハードディスクデータ消去ユーティリティ※22、DirectX 11※23、Microsoft® .NET Framework 3.5.1、インテル® PROSet/Wireless Software			
		ワイヤレスWAN拡張機能設定ユーティリティ、ドコモ コネクションマネージャ		Roxio Creator LJB、MyDVD	Roxio Creator LJB、MyDVD、ワイヤレスWAN拡張機能設定ユーティリティ、ドコモ コネクションマネージャ
		下記のソフトウェアをお使いになる場合は、セットアップが必要です。次の手順を行った後、画面の指示に従ってください。 • セキュリティ設定ユーティリティ:「C:¥util¥secutil」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 •「i-フィルター 5.0」30日お試し版:デスクトップの「有害サイトから守るiフィルターのセットアップ」をダブルクリックします。 • NumLockお知らせ:「C:¥util¥numlkntf」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。テンキーモードに設定されていても、Panasonic Notificationがインストールされていない場合は、Windowsのログオン画面で「NumLockお知らせ」画面は表示されません。 • Fn Ctrl機能入れ換えユーティリティ:「C:¥util¥setfnctrl」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 • USBキーボードヘルパー:「C:¥util¥ukbhelp」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。Panasonic Notificationがインストールされていない場合は、WindowsのログオンZ画面でUSBキーボードヘルパーは動作しません。 • USBマウスヘルパー:「C:¥util¥umouhelp」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 • ディスプレイヘルパー:「C:¥util¥disphelp」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 • Wireless Manager mobile edition 5.5※24:デスクトップの「Wireless Manager mobile edition のセットアップ」アイコンをダブルクリックします。 • ズームビューアー:「C:¥util¥loupe」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 • ぴったりビュー:「C:¥util¥optiview」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 • Windows XP Mode:(スタート)-[すべてのプログラム]-[Windows Virtual PC]-[Windows XP Mode]をクリックします。※25 詳しくは、『操作マニュアル』「(アプリケーションソフト)」の「Windows XP Mode」をご覧ください。			
上記以外		CF-S9LYFEDRと同じ(➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」)			

●CF-N9シリーズ本体仕様

品番		標準モデル			軽量モデル
		CF-N9LVCJDS	CF-N9LWRJDS	CF-N9LWCJDS	CF-N9LWCKDS
メインメモリー		標準2 GB※1 DDR3 SDRAM(最大6 GB※1)※2			
	空きスロット数	1			
ビデオメモリー		最大763 MB※1、2 GBまたは4 GBのメモリーを増設した場合は最大1563 MB※1(メインメモリーと共用)※3			

品番	標準モデル			軽量モデル
	CF-N9LVCJDS	CF-N9LWRJDS	CF-N9LWCJDS	CF-N9LWCKDS
ハードディスクドライブ※4	250 GB（Serial ATA） 上記容量のうち約12 GBをリカバリー領域、約300 MBをシステム領域として使用（ユーザー使用不可）			
無線LAN/WiMAX	CF-N9LYPEDRと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）	インテル® Centrino® Advanced-N 6200 IEEE802.11a（W52/W53/W56）/b/g/n準拠※10 （➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」） （WiMAXは搭載されていません）		
ワイヤレスWAN	搭載（➡付属の『取扱説明書 ワイヤレスWAN接続ガイド』）	搭載されていません		
モデム※11	データ：56 kbps（V.90） FAX：14.4 kbps/ボイス非対応			
インターフェース	USBポート×3（USB2.0×3）※12、LANコネクター（RJ-45）※13、モデムコネクター（RJ-11）※11、外部ディスプレイコネクター（アナログRGB ミニDsub15ピン）、HDMI出力端子※14、マイク入力端子（ステレオミニジャックM3（プラグインパワー対応））※15、オーディオ出力端子（ステレオミニジャックM3）			
指紋センサー	搭載されていません	搭載（スライド方式） （➡付属の『指紋認証の使い方』）	搭載されていません	
バッテリーパック	CF-N9LYPEDRと同じ （➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）			7.2 V（Li-ion）、公称容量 6.2 Ah/定格容量 5.8 Ah
バッテリー駆動時間※16	• 付属のバッテリーパック装着時： 約13時間（バッテリーのエコノミーモード（ECO）無効時） • 別売りの軽量バッテリーパック装着時： 約6.5時間（バッテリーのエコノミーモード（ECO）無効時）	• 付属のバッテリーパック装着時： 約15時間（バッテリーのエコノミーモード（ECO）無効時） • 別売りの軽量バッテリーパック装着時： 約7.5時間（バッテリーのエコノミーモード（ECO）無効時）		• 付属の軽量バッテリーパック装着時： 約7.5時間（バッテリーのエコノミーモード（ECO）無効時） • 別売りのバッテリーパック装着時： 約15時間（バッテリーのエコノミーモード（ECO）無効時）
質量※17 パソコン本体	約1.3 kg（付属のバッテリーパック（約0.41 kg）装着時）	約1.28 kg（付属のバッテリーパック（約0.41 kg）装着時）	約1.27 kg（付属のバッテリーパック（約0.41 kg）装着時）	約1.11 kg（付属の軽量バッテリーパック（約0.25 kg）装着時）
OS※18 ベースOS	Windows® 7 Professional 32ビット正規版（日本語版）/Windows® 7 Professional 64ビット正規版（日本語版） （Windows XP Mode搭載）			
OS※18 インストールOS	Windows® 7 Professional 32ビット正規版（日本語版） （Windows XP Mode搭載）			
導入済みソフトウェア※18	Microsoft® Internet Explorer 8.0、ネットセレクター 2、無線切り替えユーティリティ、Infineon TPM Professional Package V3.6※19、Adobe Reader、バッテリー残量表示補正ユーティリティ、ホイールパッドユーティリティ、Hotkey設定、電源プラン拡張ユーティリティ、Microsoft® Windows® Media Player 12、プロジェクターヘルパー、PC情報ポップアップ、PC情報ビューアー、Aptioセットアップユーティリティ、PC-Diagnostic ユーティリティ※21、ハードディスクデータ消去ユーティリティ※22、DirectX 11※23、Microsoft® .NET Framework 3.5.1、インテル® PROSet/Wireless Software			
	ワイヤレスWAN拡張機能設定ユーティリティ、ドコモ コネクションマネージャ	指紋認証ユーティリティ（Protector Suite 2009）		

仕様

品番	標準モデル			軽量モデル
	CF-N9LVCJDS	CF-N9LWRJDS	CF-N9LWCJDS	CF-N9LWCKDS
導入済みソフトウェア※18	下記のソフトウェアをお使いになる場合は、セットアップが必要です。次の手順を行った後、画面の指示に従ってください。 • セキュリティ設定ユーティリティ：「C:¥util¥secutil」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 •「i-フィルター 5.0」30日お試し版：デスクトップの「有害サイトから守るiフィルターのセットアップ」をダブルクリックします。 • NumLockお知らせ：「C:¥util¥numlkntf」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。テンキーモードに設定されていても、Panasonic Notificationがインストールされていない場合は、Windowsのログオン画面で「NumLockお知らせ」画面は表示されません。 • Fn Ctrl機能入れ換えユーティリティ：「C:¥util¥setfnctrl」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 • USBキーボードヘルパー：「C:¥util¥ukbhelp」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。Panasonic Notificationがインストールされていない場合は、Windowsのログオン画面でUSBキーボードヘルパーは動作しません。 • USBマウスヘルパー：「C:¥util¥umouhelp」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 • ディスプレイヘルパー：「C:¥util¥disphelp」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 • Wireless Manager mobile edition 5.5※24：デスクトップの「Wireless Manager mobile editionのセットアップ」アイコンをダブルクリックします。 • ズームビューアー：「C:¥util¥loupe」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 • ぴったりビュー：「C:¥util¥optiview」フォルダー内の[setup] を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 • Windows XP Mode：（スタート）-[すべてのプログラム]-[Windows Virtual PC]-[Windows XP Mode] をクリックします。※25 詳しくは、『操作マニュアル』「（アプリケーションソフト）」の「Windows XP Mode 」をご覧ください。			
上記以外	CF-N9LYPEDRと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）			

● CF-F9 シリーズ本体仕様

品番		CF-F9LXFJDS	CF-F9LWFJDS
メインメモリー		標準2 GB※1 DDR3 SDRAM（最大6 GB※1）※2	
	空きスロット数	1	
ビデオメモリー		最大763 MB※1、2 GBまたは4 GBのメモリーを増設した場合は最大1563 MB※1（メインメモリーと共用）※3	
ハードディスクドライブ※4		320 GB（Serial ATA） 上記容量のうち約12 GBをリカバリー領域、約300 MBをシステム領域として使用（ユーザー使用不可）	
無線LAN/WiMAX		インテル® Centrino® Advanced-N 6200 IEEE802.11a（W52/W53/W56）/b/g/n準拠※10（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」） （WiMAXは搭載されていません）	
ワイヤレスWAN		搭載（➡付属の『取扱説明書 ワイヤレスWAN接続ガイド』）	搭載されていません
モデム※11		データ：56 kbps（V.90） FAX：14.4 kbps/ボイス非対応	
インターフェース		USBポート×3（USB2.0×3）※12、LANコネクター（RJ-45）※13、モデムコネクター（RJ-11）※11、外部ディスプレイコネクター（アナログRGB ミニDsub15ピン）、マイク入力端子（ステレオミニジャックM3（プラグインパワー対応））※15、オーディオ出力端子（ステレオミニジャックM3）	
バッテリー駆動時間※16		約8.5時間（バッテリーのエコノミーモード（ECO）無効時）	約9.5時間（バッテリーのエコノミーモード（ECO）無効時）
質量※17	パソコン本体	約1.63 kg（付属のバッテリーパック（約0.32 kg）装着時）	約1.61 kg（付属のバッテリーパック（約0.32 kg）装着時）

品番		CF-F9LXFJDS	CF-F9LWFJDS
OS※18	ベースOS	Windows® 7 Professional 32ビット正規版（日本語版）/Windows® 7 Professional 64ビット正規版（日本語版） （Windows XP Mode搭載）	
	インストールOS	Windows® 7 Professional 32ビット正規版（日本語版） （Windows XP Mode搭載）	
導入済みソフトウェア※18		Microsoft® Internet Explorer 8.0、ネットセレクター 2、無線切り替えユーティリティ、Infineon TPM Professional Package V3.6※19、Adobe Reader、バッテリー残量表示補正ユーティリティ、ホイールパッドユーティリティ、Hotkey設定、電源プラン拡張ユーティリティ、Roxio Creator LJB、MyDVD、Microsoft® Windows® Media Player 12、Corel® WinDVD® 2010（OEM版）CPRM対応※20、プロジェクターヘルパー、オプティカルディスクドライブ文字変更ユーティリティ、PC情報ポップアップ、PC情報ビューアー、Aptioセットアップユーティリティ、PC-Diagnosticユーティリティ※21、ハードディスクデータ消去ユーティリティ※22、DirectX 11※23、Microsoft® .NET Framework 3.5.1、インテル® PROSet/Wireless Software	
		ワイヤレスWAN拡張機能設定ユーティリティ、ドコモ コネクションマネージャ	
		下記のソフトウェアをお使いになる場合は、セットアップが必要です。次の手順を行った後、画面の指示に従ってください。 • セキュリティ設定ユーティリティ：「C:¥util¥secutil」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 •「i-フィルター 5.0」30日お試し版：デスクトップの「有害サイトから守るiフィルターのセットアップ」をダブルクリックします。 • NumLockお知らせ：「C:¥util¥numlkntf」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。テンキーモードに設定されていても、Panasonic Notificationがインストールされていない場合は、Windowsのログオン画面で「NumLockお知らせ」画面は表示されません。 • Fn Ctrl機能入れ換えユーティリティ：「C:¥util¥setfnctrl」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 • USBキーボードヘルパー：「C:¥util¥ukbhelp」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。Panasonic Notificationがインストールされていない場合は、Windowsのログオン画面でUSBキーボードヘルパーは動作しません。 • USBマウスヘルパー：「C:¥util¥umouhelp」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 • ディスプレイヘルパー：「C:¥util¥disphelp」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 • Wireless Manager mobile edition 5.5※24：デスクトップの「Wireless Manager mobile editionのセットアップ」アイコンをダブルクリックします。 • ズームビューアー：「C:¥util¥loupe」フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 • ぴったりビュー：「C:¥util¥optiview」フォルダー内の[setup] を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。 • Windows XP Mode：（スタート）-[すべてのプログラム]-[Windows Virtual PC]-[Windows XP Mode] をクリックします。※25 詳しくは、『操作マニュアル』「（アプリケーションソフト）」の「Windows XP Mode」をご覧ください。	
上記以外		CF-F9LYFGDRと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）	

確認する

仕様

仕様

●Bluetooth（Bluetooth 搭載モデルのみ）

品番	CF-S9/CF-N9シリーズ	CF-F9シリーズ
規格	Bluetooth 仕様 V2.1 + EDR	
出力クラス	クラス2	クラス1
転送速度	1 Mbps ～ 3 Mbps（規定値）	
伝送方式	FHSS 方式	
使用無線チャンネル	1 ～ 79チャンネル	
RF周波数帯域	2.402 GHz ～ 2.48 GHz	
対応プロファイル	• A2DP（Sinkおよび Source） • BIP（ImagePushおよび RemCam） • FAX（DT） • HFP（AG） • HSP（AG） • OPP（Clientおよび Server） • SPP（DevA および DevB）	• AVRCP（Target） • DUN（DT） • FTP（Clientおよび Server） • HCRP（Client） • HID（Host） • PAN（Group および User） • HDP

※1　1 MB＝1,048,576バイト。1 GB＝1,073,741,824バイト。
※2　メインメモリーと合わせて4 GB以上に増設した場合でも、32ビットOSでは仕様により、実際に使用できるメモリーサイズは小さくなります（3.4 GB ～ 3.5 GB）。
※3　本機の動作状況により、メインメモリーの一部が自動的に割り当てられます。サイズを設定しておくことはできません。ビデオメモリーのサイズはOSにより割り当てられます。
Windows 7（64ビット）では最大763 MB、2 GBまたは4GBのメモリーを増設した場合は最大1696 MBになります。
※4　1 MB＝1,000,000バイト。1 GB＝1,000,000,000バイト。OSまたは一部のアプリケーションソフトでは、これよりも小さな数値でGB表示される場合があります。
※5　データ転送速度は当社測定値。DVDの1倍速の転送速度は1,350 KB/秒。CD の1 倍速の転送速度は150 KB/秒。
※6　CD-R、CD-RW、DVD-RAM、DVD-R、DVD-R DL、DVD-RW、+R、+R DL、+RWは、書き込み状態や記録形式によっては、性能が保証できない場合があります。また、ご使用のディスク・設定・環境によっては、再生できない場合があります。
2.6 GBのDVD-RAMには対応していません。
※7　偏重心のディスク（重心が中央にないディスク）を使用すると、振動が大きくなり速度が遅くなることがあります。
※8　DVD-RAMは、カートリッジなしのディスクまたはカートリッジから取り出せるディスク（Type2、Type4）のみ使用できます。
※9　DVD-Rは、4.7 GB（for General）の再生に対応。DVD-R（for Authoring）の再生については、ディスクアットワンス記録したものに対応しています。
※10 本機と通信するには、W52/W53/W56のいずれかに対応した無線 LANアクセスポイントをお使いください。
IEEE802.11n準拠モードで通信するには、本モードに対応した無線 LANアクセスポイントが必要です。また、本機および無線 LANアクセスポイントの暗号化設定をAESに設定する必要があります。詳しくは無線 LANアクセスポイントのメーカーにお問い合わせください。
※11 モデムは一般電話回線専用です。56 kbpsはデータ受信時の理論値です。データ送信時は33.6 kbpsが最大速度です。
※12 USB対応のすべての周辺機器の動作を保証するものではありません。
※13 コネクターの形状によっては使用できないものがあります。
※14 HDMI対応のすべての周辺機器の動作を保証するものではありません。
※15 コンデンサー型マイクロホンをお使いください。
※16「JEITAバッテリ動作時間測定法（Ver.1.0）」による駆動時間。バッテリー駆動時間は動作環境・液晶の輝度・システム設定により変動します。バッテリーのエコノミーモード（ECO）有効に設定しているときの駆動時間は、無効時の約8割になります。
※17 平均値。各製品で質量が異なる場合があります。
※18 ハードディスクリカバリー機能を使って再インストールすると、インストールするOS（Windows 7（32ビット）またはWindows 7（64ビット））を選ぶことができます。お買い上げ時にインストールされているOS、ハードディスクリカバリー機能または本機に付属のリカバリーディスク（プロダクトリカバリー DVD-ROM）を使ってインストールしたOSのみサポートします。
付属のリカバリーディスク（プロダクトリカバリー DVD-ROM）に収録されているソフトウェアの一部は、機種によっては導入されない場合があります。
※19 お使いになるにはセットアップが必要です（➡『操作マニュアル』「（セキュリティ）」の「データを保護・暗号化する」）。
※20 CPRMで録画されたメディア（DVD-RAM、DVD-R、DVD-R DLおよびDVD-RW）を再生する場合は、WinDVDにCPRM拡張機能（CPRM Pack）プログラムを組み込んでください（➡『操作マニュアル』「（CD/DVD ドライブ）」の「DVD-Videoを見る」）。DVD-Audioの再生には対応していません。

※21 起動方法は『取扱説明書 基本ガイド』の「ハードウェアを診断する」をご覧ください。この機能には（株）ウルトラエックスの技術を使用しています。
※22 修復用領域上で実行するユーティリティ（実行できない場合は、リカバリーディスクから実行してください）。
※23 本機のグラフィックアクセラレーターはDirectX 10まで対応しています。
※24 ワイヤレス投写用アプリケーションソフト（当社製液晶プロジェクター TH-LB20NT/TH-LB30NT/TH-LB50NT/TH-LB55NT/TH-LB60NT/PT-FW100NT/PT-F100NT/PT-F200NT/PT-F300NT/PT-FW300NT/PT-LB51NT/PT-LB75NT/PT-LB80NT/PT-LB90NT/PT-LW80NT/PT-F300/PT-FW300と無線LAN接続または有線LAN接続するときに使います）。無線LAN接続する場合、内蔵の無線LANで接続できます。
詳しくは『操作マニュアル』「（周辺機器）」の「プロジェクターを使う」をご覧ください。
※25 アプリケーションソフトの動作環境やWindows 7への対応状況については、アプリケーションソフトのメーカーにお問い合わせください。
Windows XP Modeは、Windows XPが持つすべての機能や性能を保証するものではありません。

- モデムは次の国または地域の規格に準拠しています（モデム搭載モデルのみ）。
アイスランド、アイルランド、アメリカ、アラブ首長国連邦、アルゼンチン、アンドラ、イギリス、イスラエル、イタリア、インド、インドネシア、ウクライナ、ウルグアイ、エクアドル、エストニア、エジプト、オーストラリア、オーストリア、オランダ、カナダ、韓国、キプロス、ギリシャ、クウェート、クロアチア、サウジアラビア、サンマリノ、シンガポール、スイス、スウェーデン、スペイン、スリランカ、スロバキア、スロベニア、台湾、チェコ、チリ、中国、デンマーク、ドイツ、トルコ、日本、ニュージーランド、ノルウェー、パキスタン、バチカン市国、パラグアイ、ハンガリー、フィリピン、フィンランド、ブラジル、フランス、ブルガリア、ブルネイ、ペルー、ベルギー、ベネズエラ、ポーランド、ポルトガル、ホンジュラス、香港、マルタ、マレーシア、南アフリカ共和国、モナコ、モロッコ、ラトビア、リトアニア、リヒテンシュタイン、ルーマニア、ルクセンブルク、ロシア

（2010年8月1日現在）

確認する

仕様

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・使い方・お手入れ などは…

■まず、お買い上げの販売店へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名			
電　話	（　　　）　　－		
お買い上げ日	年	月	日

●海外での使用について

本製品は日本国内仕様であり、海外の規格などには準拠しておりません。海外での使用について、当社では一切責任を負いかねます。
また、当社では本製品に関する海外でのアフターサービスおよび消耗品、別売り品の供給は行っておりません。

This product cannot be used in foreign country as designed for Japan only.

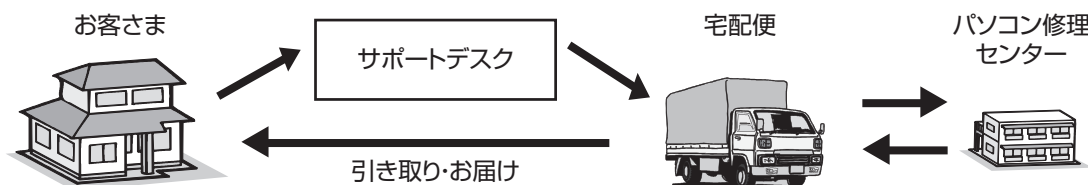
修理を依頼されるときは…

『取扱説明書 基本ガイド』の「困ったとき」および画面で見る『困ったときのQ&A』に従ってご確認の後、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、サポートデスクへご連絡ください。

付属の『修理依頼表』に依頼内容をご記入のうえ、修理されるパソコンに添付してください。
『修理依頼表』がない場合はお買い上げ日と次の内容をご連絡ください。
- ●製品名　　パーソナルコンピューター
- ●品　番　　CF-
- ●故障の内容（できるだけ具体的に）
- ●ハードディスク内のデータのバックアップおよびそのデータの消去状況
- ●ハードディスクの初期化への同意
- ●有償修理のお客さまへ（無料修理のお客さまは不要です）：修理限度額の有無
- ●WiMAX搭載モデルをお使いのお客さまへ：WiMAXのご契約状況とWiMAX通信サービス提供会社さまへの連絡状況

Windows XPダウングレード済みモデルで、修理のためにハードディスクの初期化が必要になった場合は、Windows XPダウングレードサービス済みの状態になります。あらかじめご了承ください。
本製品は引き取り修理サービスを実施しております。

引き取り修理サービスとは

修理時に、当社指定の宅配業者が専用梱包箱を持ってパソコン修理品の引き取りにお伺いし、修理が完了した後、直ちに宅配業者がお届けする、早くて便利な修理サービスです。

●保証期間中は、保証書の規定に従って修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品と保証書をご準備いただき、サポートデスクにご相談ください。また、引き取り修理の送料は当社が負担させていただきます。
また、出張修理（オンサイト）サービスもご希望により有料で対応可能です。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間［ただし、バッテリーパックは、消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。］

確認する

保証とアフターサービス

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。
また、引き取り修理の送料はお客さまのご負担となります。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
送　料	修理品を引き取り、またはお届けする費用
出張料	技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 6年
当社は、このパーソナルコンピューターの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

※「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://askpc.panasonic.co.jp/index.html

●修理に関するご相談は……………………

サポートデスク

電　話　フリーダイヤル 0120-05-8729
フリーダイヤルがご利用できない場合は
011-330-1911

ＦＡＸ　ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-00-8742
ナビダイヤルがご利用できない場合は
011-330-1912

受付時間　9時～21時
年末年始（12/30～1/4）を除く

●使い方・お手入れなどのご相談は…

パナソニックパソコンお客様ご相談センター　365日 受付9時～20時

電　話　フリーダイヤル 携帯・PHS OK 0120-873029（パナソニック）
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
※発信者番号通知のご協力をお願いいたします。
非通知に設定されている場合は
「186-0120-873029」におかけください
（はじめに「186」をダイヤル）。
・上記電話番号がご利用いただけない場合（発信者番号を非通知でお電話いただく場合を含む）は
(06)6905-5067

ＦＡＸ　(06)6905-5079

365日／受付9時～20時
（パソコン製品の使い方や技術的なご質問も承っております。）
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。
ご了承ください。

（2010年8月1日現在）

※ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

【ご相談窓口における個人情報のお取り扱い】

パナソニック株式会社およびパナソニックグループ関係会社（以下「当社」）は、お客さまの個人情報をパナソニック製品に関するご相談対応や修理サービスなどに利用させていただきます。併せて、お問い合わせ内容を正確に把握するため、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいておりますので、ご了承願います。当社は、お客さまの個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パソコンを廃棄または譲渡するときには、パソコン内に記録されているお客さまの重要なデータが流出するというトラブルを回避するために、必ずデータ消去を行ってください。データ消去の手順については、『取扱説明書 基本ガイド』の「本機の廃棄・譲渡時にデータを消去する」をご覧ください。

本機を廃棄・譲渡する際のデータの消去に関しては、下記の情報窓口をご利用ください。

●パナソニックのWebページ
http://panasonic.biz/pc/recycle/product_recycle/data_delete_office.html

●パナソニックパソコンお客様ご相談センター（フリーダイヤル 0120-873029（パナソニック））
●リース、レンタル会社への返却については、リース、レンタル会社の問い合わせ窓口

事業系パソコンのリサイクルについて
事業系使用済みパソコンの回収・リサイクルについては、下記Webページをご覧ください。
http://panasonic.biz/pc/recycle/product_recycle/office.html

保証とアフターサービス（よくお読みください）

消耗品・有寿命部品について

本機の部品は、使用しているうちに少しずつ劣化・摩耗します。また、一部の部品の劣化・摩耗が原因で、製品としての性能が十分に発揮されない場合があります。本機を長く、安全に使用していただくためには、劣化・摩耗した部品を交換することが必要です。当社では、劣化・摩耗の進み方の違いによって、部品を消耗品と有寿命部品に分類して扱っています。

種類	部品	備考
消耗品	バッテリーパック	• お客さまご自身で購入し、交換していただく部品です。 • 保証期間内でも有償です。
有寿命部品	ハードディスクドライブ LCD（液晶ディスプレイ） キーボード ACアダプター リチウム電池 （CD/DVD ドライブ搭載モデルのみ） DVD-ROM ドライブ スーパーマルチドライブ	• 修理による再生ができない場合（部品の寿命）に交換する部品です。 • 保証期間内の修理は無償ですが、部品の寿命による交換は、有償になる場合があります。 ※ 有寿命部品の交換の目安は、事務室で８時間 /１日、250日 /１年の使用で約５年です。ただし、昼夜連続して使用するなど、使用状態によっては保証期間内でも部品の寿命による交換が必要になる場合があります（有償になる場合があります）。

日本国内でBluetoothをお使いになる場合のお願い

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止したうえ、ご相談窓口にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えばパーティションの設置など）についてご相談ください。
3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときには、ご相談窓口にお問い合わせください。

CF-S9/CF-N9 シリーズの場合

2.4FH1　この機器が、2.4 GHz周波数帯（2400から2483.5 MHz）を使用する周波数ホッピング（FH）方式の無線装置で、干渉距離が約10mであることを意味します。

CF-F9 シリーズの場合

2.4FH8　この機器が、2.4 GHz周波数帯（2400から2483.5 MHz）を使用する周波数ホッピング（FH）方式の無線装置で、干渉距離が約80mであることを意味します。

25-J-3-1

● Bluetoothは、その権利者が所有している商標であり、パナソニック株式会社はライセンスに基づき使用しています。

パナソニック株式会社 ITプロダクツビジネスユニット

〒570-0021　大阪府守口市八雲東町一丁目10番12号

SS0810-0
DFQW1292ZA

Printed in Japan